

実地視察大学の概要

○課程認定を受けている学科等の概要

大学名		静岡大学		設置者名		国立大学法人 静岡大学		
学部・学科等の名称等			認定を受けている免許状の種類・認定年度		免許状取得状況・就職状況 (平成24年度)			
学部	学科等	入学定員	免許状の種類	認定年度	卒業生数	免許状取得者数		教員就職者数
						実数	個別	
人文社会科学部	社会科学	75人	中一種免(社会)	平成12年度	87人	1人	0人	0人
			高一種免(地理歴史)	平成12年度			0人	
			高一種免(公民)	平成12年度			1人	
	言語文化学科	75人	中一種免(国語)	平成12年度	83人	22人	4人	5人
			高一種免(国語)	平成12年度			10人	
			中一種免(英語)	平成12年度			6人	
			高一種免(英語)	平成12年度			12人	
			中一種免(ドイツ語)	平成12年度			0人	
			高一種免(ドイツ語)	平成12年度			0人	
			中一種免(フランス語)	平成12年度			0人	
			高一種免(フランス語)	平成12年度			0人	
			中一種免(中国語)	平成12年度			0人	
			高一種免(中国語)	平成12年度			1人	
	法学科	90人	中一種免(社会)	平成12年度	81人	2人	2人	0人
			高一種免(公民)	平成12年度			2人	
	法学科夜間主コース	30人	中一種免(社会)	平成12年度	25人	3人	1人	0人
			高一種免(公民)	平成12年度			3人	
	経済学科	170人	中一種免(社会)	平成12年度	179人	2人	1人	0人
高一種免(公民)			平成12年度	2人				
経済学科夜間主コース	30人	中一種免(社会)	平成12年度	19人	1人	0人	0人	
		高一種免(公民)	平成12年度			1人		
教育学部	学校教育教員養成課程	300人	幼一種免	平成12年度	296人	288人	17人	185人
			小一種免	平成12年度			259人	
			中一種免(国語)	平成12年度			50人	
			高一種免(国語)	平成12年度			39人	
			高一種免(書道)	平成12年度			3人	
			中一種免(社会)	平成12年度			41人	
			高一種免(地理歴史)	平成12年度			33人	
			高一種免(公民)	平成12年度			12人	
			中一種免(数学)	平成12年度			40人	
			高一種免(数学)	平成12年度			37人	
			中一種免(理科)	平成12年度			24人	
			高一種免(理科)	平成12年度			22人	
			中一種免(音楽)	平成12年度			14人	
			高一種免(音楽)	平成12年度			8人	
			中一種免(美術)	平成12年度			17人	
			高一種免(美術)	平成12年度			16人	
			中一種免(保健体育)	平成12年度			26人	
			高一種免(保健体育)	平成12年度			25人	
			中一種免(技術)	平成12年度			11人	
			高一種免(工業)	平成12年度			3人	
			中一種免(家庭)	平成12年度			20人	
			高一種免(家庭)	平成12年度			18人	
			中一種免(英語)	平成12年度			29人	
高一種免(英語)	平成12年度	26人						
特支一種免(知・肢・病)	平成19年度	23人						
総合科学教育課程	30人	高一種免(情報)	平成13年度	30人	2人	2人	1人	

情報学部	情報科学科	100人	高一種免(情報)	平成13年度	92人	0人	0人	0人
	情報社会学科	100人	高一種免(情報)	平成13年度	105人	3人	3人	0人
理学部	数学科	35人	中一種免(数学)	平成18年度	33人	27人	17人	13人
			高一種免(数学)	平成18年度			27人	
			高一種免(情報)	平成18年度			7人	
	物理学科	45人	中一種免(理科)	平成12年度	40人	13人	3人	4人
			高一種免(理科)	平成12年度			13人	
	化学科	45人	中一種免(理科)	平成12年度	40人	9人	6人	1人
			高一種免(理科)	平成12年度			9人	
	生物化学科	45人	中一種免(理科)	平成18年度	40人	15人	10人	4人
			高一種免(理科)	平成18年度			15人	
	地球科学科	45人	中一種免(理科)	平成18年度	42人	8人	7人	3人
高一種免(理科)			平成18年度	8人				
工学部	機械工学科	165人	高一種免(工業)	平成12年度	124人	0人	0人	0人
	電気電子工学科	105人	高一種免(工業)	平成12年度	134人	0人	0人	0人
	電子物質科学科	110人	高一種免(工業)	平成25年度	—	—	—	—
	科学バイオ工学科	105人	高一種免(工業)	平成25年度	—	—	—	—
	数理システム工学科	50人	高一種免(数学)	平成25年度	—	—	—	—
	物質工学科		高一種免(工業)	平成12年度	127人	1人	1人	0人
	システム工学科		高一種免(工業)	平成12年度	98人	0人	0人	0人
農学部	共生バイオサイエンス学科	60人	高一種免(理科)	平成18年度	73人	6人	5人	1人
			高一種免(農業)	平成18年度			4人	
	応用生物化学科	50人	高一種免(理科)	平成12年度	61人	8人	8人	0人
			高一種免(農業)	平成12年度			1人	
	環境森林科学科	40人	高一種免(理科)	平成18年度	44人	11人	11人	0人
高一種免(農業)	平成18年度	6人						
入学定員合計		1,900人	合計		1,853人	422人	1,022人	217人

大学名	静岡大学(大学院)	設置者名	国立大学法人 静岡大学
-----	-----------	------	-------------

学部・学科等の名称等			認定を受けている免許状の種類・認定年度		免許状取得状況・就職状況(平成24年度)			
学部	学科等	入学定員	免許状の種類	認定年度	卒業者数	免許状取得者数		教員就職者数
						実数	個別	
人文社会科学研究科	臨床人間科学専攻	11人	中専免(社会)	平成16年度	14人	0人	0人	0人
			高専免(公民)	平成16年度			0人	
	比較地域文化専攻	10人	中専免(国語)	平成12年度	13人	2人	2人	2人
			高専免(国語)	平成12年度			2人	
			中専免(社会)	平成12年度			0人	
			高専免(地理歴史)	平成12年度			0人	
			中専免(英語)	平成12年度			0人	
	高専免(英語)	平成12年度	0人					
	経済専攻	15人	中専免(社会)	平成17年度	13人	0人	0人	0人
高専免(公民)			平成17年度	0人				
教育学研究科	学校教育研究専攻	52人	幼専免	平成21年度	34人	25人	0人	23人
			小専免	平成21年度			11人	
			中専免(国語)	平成21年度			2人	
			高専免(国語)	平成21年度			2人	
			高専免(書道)	平成21年度			0人	
			中専免(社会)	平成21年度			4人	
			高専免(地理歴史)	平成21年度			2人	
			高専免(公民)	平成21年度			0人	
			中専免(数学)	平成21年度			3人	
			高専免(数学)	平成21年度			3人	
			中専免(理科)	平成21年度			3人	
			高専免(理科)	平成21年度			5人	
			中専免(音楽)	平成21年度			0人	
高専免(音楽)	平成21年度	0人						

			中専免(美術)	平成21年度			3人	
			高専免(美術)	平成21年度			3人	
			中専免(保健体育)	平成21年度			2人	
			高専免(保健体育)	平成21年度			2人	
			中専免(技術)	平成21年度			4人	
			高専免(工業)	平成21年度			2人	
			高専免(情報)	平成21年度			0人	
			中専免(家庭)	平成21年度			0人	
			高専免(家庭)	平成21年度			0人	
			中専免(英語)	平成21年度			1人	
			高専免(英語)	平成21年度			1人	
	教育実践高度化専攻		幼専免	平成21年度			0人	
			小専免	平成21年度			10人	
			中専免(国語)	平成21年度			3人	
			高専免(国語)	平成21年度			2人	
			高専免(書道)	平成21年度			1人	
			中専免(社会)	平成21年度			7人	
			高専免(地理歴史)	平成21年度			5人	
			高専免(公民)	平成21年度			3人	
			中専免(数学)	平成21年度			3人	
			高専免(数学)	平成21年度			4人	
			中専免(理科)	平成21年度			2人	
			高専免(理科)	平成21年度			2人	
		20人	中専免(音楽)	平成21年度	20人	20人	0人	18人
			高専免(音楽)	平成21年度			0人	
			中専免(美術)	平成21年度			0人	
			高専免(美術)	平成21年度			0人	
			中専免(保健体育)	平成21年度			2人	
			高専免(保健体育)	平成21年度			2人	
			中専免(技術)	平成21年度			0人	
			高専免(工業)	平成21年度			0人	
			高専免(情報)	平成21年度			2人	
			中専免(家庭)	平成21年度			0人	
			高専免(家庭)	平成21年度			0人	
			中専免(英語)	平成21年度			3人	
			高専免(英語)	平成21年度			3人	
			特支専免(知・肢・病)	平成21年度			1人	
情報学研究科	情報学専攻	60人	高専免(情報)	平成15年度	51人	0人	0人	0人
理学研究科	数学専攻	12人	中専免(数学)	平成18年度	8人	6人	3人	4人
			高専免(数学)	平成18年度			6人	
	物理学専攻	14人	中専免(理科)	平成18年度	9人	1人	1人	0人
			高専免(理科)	平成18年度			1人	
	化学専攻	18人	中専免(理科)	平成18年度	32人	5人	3人	1人
			高専免(理科)	平成18年度			5人	
生物科学専攻	13人	中専免(理科)	平成18年度	20人	3人	1人	0人	
		高専免(理科)	平成18年度			3人		
地球科学専攻	13人	中専免(理科)	平成18年度	12人	3人	0人	1人	
		高専免(理科)	平成18年度			3人		
工学研究科	機械工学専攻	78人	高専免(工業)	平成18年度	74人	0人	0人	0人
	電気電子工学専攻	49人	高専免(工業)	平成18年度	93人	0人	0人	0人
	電子物質科学専攻	52人	高専免(工業)	平成25年度	—	—	—	—
	科学バイオ工学専攻	49人	高専免(工業)	平成25年度	—	—	—	—
	数理システム工学専攻	24人	高専免(工業)	平成25年度	—	—	—	—
	物質工学専攻		高専免(工業)	平成18年度	82人	0人	0人	0人
	システム工学専攻		高専免(工業)	平成18年度	38人	0人	0人	0人

農学研究科	共生バイオサイエンス専攻	34人	中専免(理科)	平成20年度	33人	0人	0人	0人
			高専免(農業)	平成20年度			0人	
	応用生物化学専攻	35人	中専免(理科)	平成12年度	29人	0人	0人	0人
			高専免(農業)	平成12年度			0人	
	環境森林科学専攻	18人	中専免(理科)	平成20年度	11人	0人	0人	0人
			高専免(農業)	平成20年度			0人	
入学定員合計		577人	合計		586人	65人	138人	49人
備考	<p>・「学部・学科等の名称等」欄は、平成25年4月1日現在の名称・定員である。</p> <p>・「免許状取得者数」欄の「実数」欄は各学科等の実人数、「個別」欄は各学科等内の教職課程ごとの人数である。</p>							

教職課程実地視察大学に対する講評

実地視察日：平成25年7月2日（火）

実地視察大学：静岡大学

実地視察委員：天笠茂委員，佐々祐之委員

【全般的事項】

- 教員養成に関する教育課程及び教員組織等については，おおむね問題無く実施されている。
- 教育課程について，「2.」で指摘するように，教育職員免許法施行規則等の観点から是正すべき点が確認されたため，その点については，速やかに是正すること。
- 教員養成を担う学部を擁する国立大学として，地元教育委員会・学校との連携・協働を更に進めていただき，全学の教員養成における教育の質の向上に努め，静岡県における教員の資質能力の向上に貢献されることを期待する。

【個別事項】

1. 教職課程の実施・指導体制（全学組織等）

- 教育学部学校教育教員養成課程においては，教員養成スタンダードの策定，教科内容指導論の導入，「学習科学」科目の開設など，先進的な取組を積極的に進めようという姿勢がうかがわれた。今後，これら取組が一層進められ，教員養成の質の向上に向けた成果が生み出されることを期待する。
- 一方，教育学部の学校教育教員養成課程以外の課程及びその他の学部においては，教職指導及び教育実習等は，それぞれの課程・学部に委ねられており，全学的な教職指導の方針・体制が整備されているとまでは言い難い。教育学部学校教育教員養成課程以外の課程・学部に所属する学生が，教員免許状の取得を目指す場合においても，一定の質の教職指導等が実施されるように，教育学部の協力も得つつ，指導体制の充実を図っていただきたい。
- 教職課程は，教員免許状という資格を授与する課程であることに鑑み，授業内容の扱いについては，個々の教員に完全に委ねるのではなく，教職に係る全学組織において決められた教育課程の編成方針のもと，その内容の点検・検討ができるような体制・仕組みの構築が必要であるため，今後御検討いただきたい。

2. 教育課程（教職に関する科目及び教科に関する科目），履修方法及びシラバスの状況

- 「教職に関する科目」のシラバスについて，記載方法が各授業科目及び担当教員によってバラバラであるものや，教育職員免許法施行規則第6条第1項表に定める「含めることが必要な事項」が含まれているか否か判断できない授業科目が見受けられたが，法令で扱うこととしている内容は必ず扱うようにすること。なお，シラバスの記載内容及び記載方針を定め，法令に定める「含めることが必要な事項」が取り

扱われているかどうかをシラバスの授業計画から確認できるようにすること。

- 「教科に関する科目」についても、学生が教員免許状の教科に関する専門性を身につけることができる内容となっているかどうかを再度確認・検討いただきたい。また、「教科に関する科目」、「教職に関する科目」がそれぞれ有機的につながり、体系的に学修できる履修カリキュラムとなるように努めていただきたい。

3. 教育実習の取組状況

- 教育実習の指導体制については、各学部によって差があるように見受けられた。学生の母校における実習の割合も、学部によって差があるが、全体として多くの割合を占めていることが確認された。
- 教育実習は、大学が開設する「教職に関する科目」の一つであり、大学による教育実習指導体制や評価の客観性の観点から、遠隔地の学校や学生の母校における実習ではなく、可能な限り大学が所在する近隣の学校において実習校を確保することが望ましい。学生が出身地の学校へ就職を希望するなどの理由により、やむを得ず母校実習を行う場合においても、実習校と連携し、大学が教育実習に関わる体制を構築するとともに、実習校に対して、事前に大学の教職指導方針の説明を行うなど、適切な指導、公正な評価となるよう努めていただきたい。

4. 学生への教職指導の取組状況及び体制

- 教職指導は、履修指導のみならず、学生が教職について理解を深め、教職への適性について考察するとともに、各科目の履修等を通して、主体的に教員として必要な資質能力を統合・形成していくことができるように、教職課程の全期間を通じて、大学が、きめ細やかに行うことが求められている。平成25年4月から開設された教職支援室において、きめ細やかな教職指導を実施することなど、その機能の充実を期待する。

5. 教育委員会等の関係機関との連携・協働状況（学校現場体験・学校支援ボランティア活動等の取組状況）

- 教育学部学校教育教員養成課程の学生を中心に、学校ボランティア活動には多くの学生が参加しており、地元教育委員会からも高い評価を受けていることが確認された。引き続き、教職実践総合センターを中心に、地元教育委員会・学校との連携の強化を図り、教職を志す学生が、教育実習以外にも学校現場等での体験機会を得ることができるように努めていただきたい。また、教育学部以外の学部にも所属する教職を志す学生に対しても、引き続き、学校現場体験等の機会が確保されるように配慮いただくことを期待する。

6. 施設・設備（図書を含む。）の状況

- 図書館については、学生が自由に打合せを行う空間を確保するなどの工夫が確認された。
- 教育学関連の図書、教科書及び指導書等の教職関連図書について、今後更なる充実に努めていただきたい。

7. その他特記事項

- 特になし